

下赤阪城跡



私たちは、村の個性ある文化
 を受け継ぎ、新たな文化を築く
 担い手なのです。

千早小学校校庭



今月の主なページ

- ▷ 特集・中世の扉を開く
千早赤阪村 2
- ▷ 胃袋だより 14
- ▷ 心と力をひとつに 15
- ▷ 人権週間 16
- ▷ みんなの広場 18
- ▷ 「金剛山の子」生き生きと 20
- ▷ 農業文化祭 22
- ▷ 文化展・ふれあいコンサート 23
- ▷ むらの話題あれこれ 24
- ▷ お知らせ 26

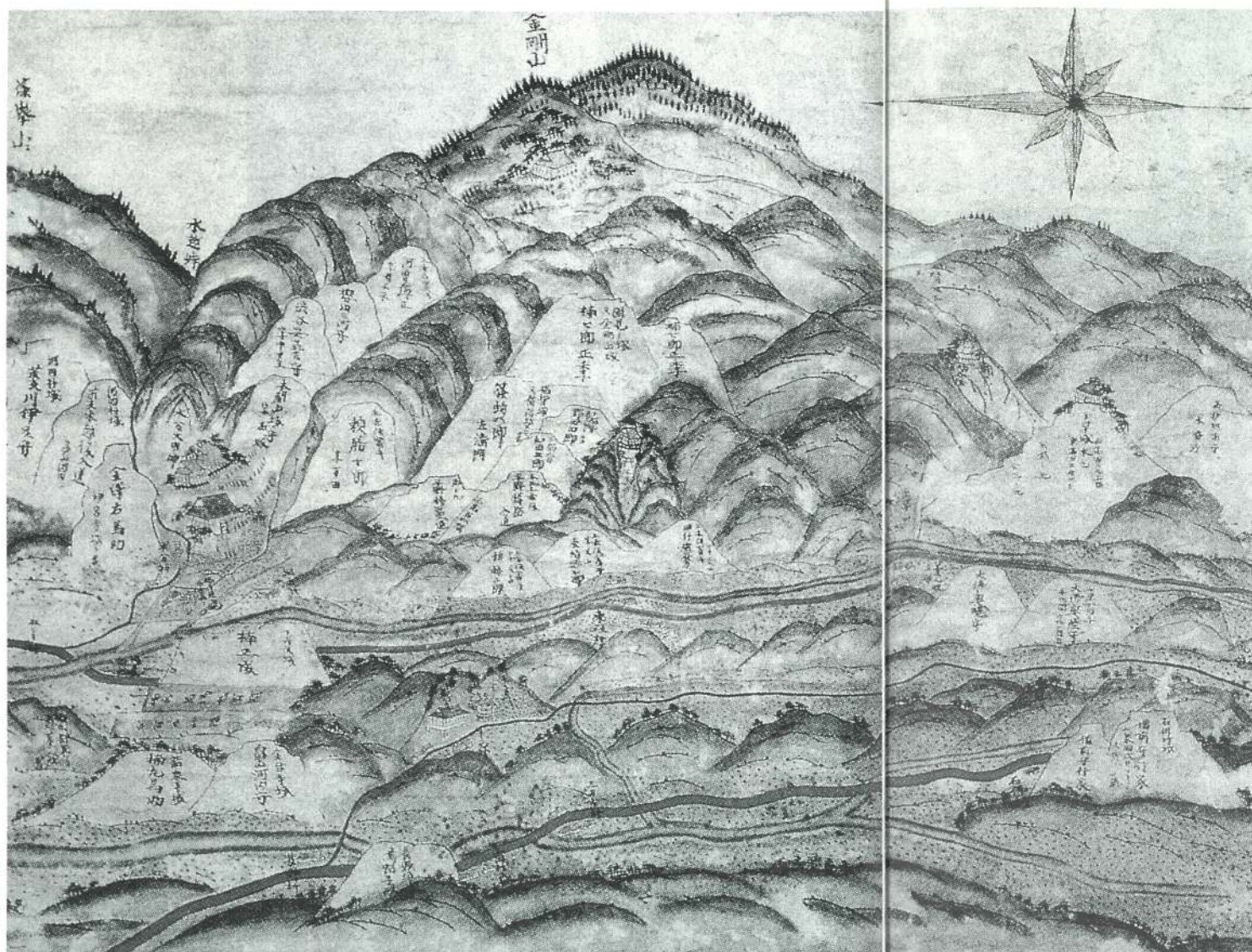
歴史との語らい



御旅所北古墳は、村の古代を知る最初の手がかり、6世紀末に構築された。

千早赤阪村の歴史は、古く比叡の前（ヘノマエ）の御旅所古墳や、御旅所北古墳、森屋一号墳、川野辺に近い芹生谷の金山古墳などから、1500年以上も前から人々が生活していたことが実証されています。また葛城山（現在の金剛山）で雄略天皇が猪狩りをされたことが古事記や日本書記に記されています。

村の歴史の中で忘れてならないのが郷土の偉人、大楠公、楠木正成です。楠木正成は永仁2年4月25日（1294）現在の千早赤阪村大字水分山の井に生まれ、元弘元年（1331）後醍醐天皇の討幕に参画し、知、仁、勇を兼備、南朝の柱石として活躍しました。複壁熱湯の計を用いた下赤阪城跡、父子恩愛のエピソードを伝える上赤阪城跡、100日間の籠城を全うして、建武中興の偉業をなした千早城跡などの南北朝史跡が残っています。そこで、今月号では、日本史上欠かすことのできない南北朝時代の楠木正成にスポットをあて、みなさんと「村の中世の扉」を開けてみたいと思います。

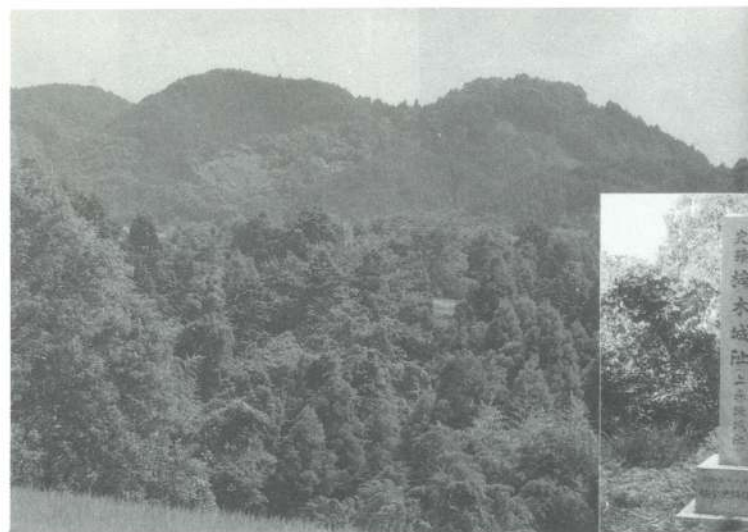


楠木氏遺蹟古図 矢倉氏蔵



上赤阪城跡

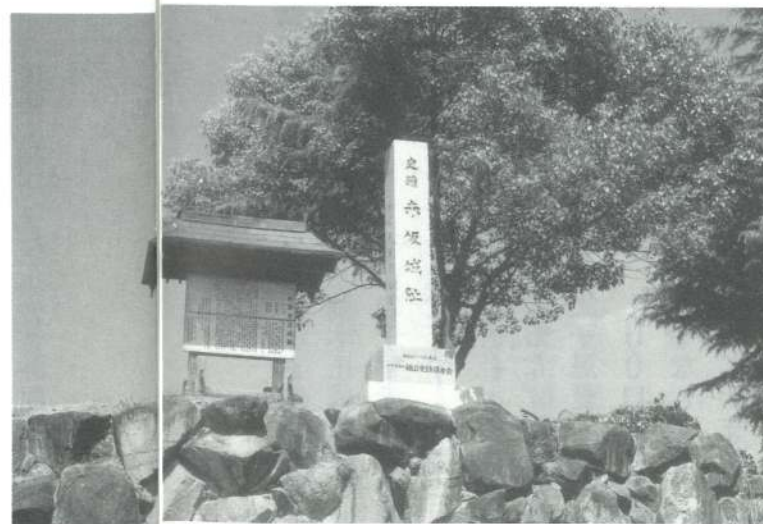
楠木正成が再挙の際、千早城とともに築いた山城。別名、楠木本城（標高350メートル）。後方のみ金剛山に続き三方は深い谷に向かっている。



建武元年 (1334)		後										醍										酬																											
		元					弘					3					年																																
五・二九	六・二二	六・五	六・二	五・二七	五・二五	五・二二	五・一〇	五・七	四・二七	四・二七	四・二〇	四・二〇	四・一七	四・一	四・一	四・一	四・一	二・一三	二・一二	三・一一																													
その寄人に任ずる。		建武中興なる。		護良親王、征夷大將軍に任ぜられる。		に還御。		天皇、東寺より行幸の儀を用いて内裏先導をつとめる。		天皇、書写山に行幸。		探題・北条英時を攻略。		少弐・大友・島津ら兵を合わせて九州高時以下自刃し、鎌倉幕府滅亡。		新田義貞らの官軍、鎌倉を攻略。北条高時以下自刃し、鎌倉幕府滅亡。		大仏・阿曾・二階堂ら千早の囲みを解き、大和へ退く。		児島高德、六波羅を攻める。		高氏、六波羅を焼く。		船上山より援軍千早に到着する。		護良親王、高間兄弟らと千早城を救援する。		鎌倉軍、千早攻めに坑道作戦を用いる。		足利高氏に北条高時追討の綏旨をたまう。		和田助家、護良親王の令旨に応じる。		少弐貞経に勅して鎮西探題を討たせる。		護良親王、紛河寺に兵を集める。		綏旨を受ける。		足利高氏、天皇に帰順し、朝敵追放の綏旨を受ける。		千種忠顕・菊地武時ら幕軍を攻める。		能ら幕軍を攻める。		大山寺宗徒・大和高間行秀・土居・得能ら幕軍を攻める。		赤松則村・土居通増ら官軍に味方する。	



建武元年（1334）建武中興を成就させた歴史の舞台を多くの史跡と遺品から偲ぶことができます。上・下赤阪城の戦いを立証する馬の轡（つづめ）と鎧通（よろいどし）と思われる短刀、南北朝時代の瓦や土器の出土がありました。千早城跡からは多数の鉄製武器工具が発掘されました。



下赤阪城跡

元弘元年（1331）楠木正成が、討幕のため築いた山城。

幕府より攻撃を受けた時、城中より熱湯をかけたり城壁を二重にするなど、あらゆる戦略を尽くして戦った。南北朝動乱の序曲である。



特集○中世の扉を開く千早赤阪村

戦乱南北朝の舞台千早赤阪村

天										皇				伏見	天皇						
(1 3 3 3)										元弘2年(1332)				元弘元年(1331)		永仁2年 (1294)	年号				
三・一一										二・三 二・二七 二・一 二・二四 二・二八 二・二九 三・五				一一・九 一・一		四・二五 九・三 九・二八 一〇・一五 一〇・二一		月 日			
新田義貞、天皇の綸旨を受けて千早より帰国する。										上赤阪城の合戦始まる。 上赤阪城落ちる。 吉野落ちる。鎌倉軍、千早に集中する。 後醍醐天皇、隠岐脱出、出雲へ。 名和長年、天皇を船上山に迎える。 天皇、諸国に令して義兵をうながす。 千早の幕軍、梯子を作って攻め、正成これを焼く。				護良親王、吉野で兵を挙げる。 赤松円心、播磨で官軍に応じる。 正成、千早城による。 正成、天王寺に六波羅軍を破る。 正成、赤阪城を奪還。				東軍、大挙して下赤阪城を攻める。 下赤阪落城。大塔宮、正成ら金剛山に入る。		楠木正成 誕生	事 項

正成とその時代



わたしの
メッセージ



観光客のマナーが
心配

千早 片井重信さん

「千早城跡」を整備してほしいです。今のままでは、建武の中興の舞台としては、あまりにも寂しいと思います。しかし、観光客が増え「ごみが増える」だけでは、困りますが……観光客の方々も、もっとマナーを高めてほしいですね。



千早城跡は、
ぼくたちの遊び場

千早 北野武史君

千早城跡では、春の運動会（楠公祭）をしたり、お弁当を食べに行ったり、多聞小学校の遊び場です。来年の大河ドラマ「太平記」では、「千早城の戦い」も放映されるので、今から心待ちにしています。



和歌山県中辺路町の野長瀬一族が南朝方として救援、活躍したことが「太平記」に記されています。野長瀬六郎盛忠の末裔野長瀬盛孝氏が祖先の跡を尋ねて千早赤阪村を訪れたことが喫機となつて、昭和57年5月15日、友好提携が結ばれ今日に至っています。

楠木正成が千早城において、北条の大軍に包囲され千早百日の籠城の際、

		中
	野	辺
	長	路
支	瀬	町
	一	
援	族	
	の	



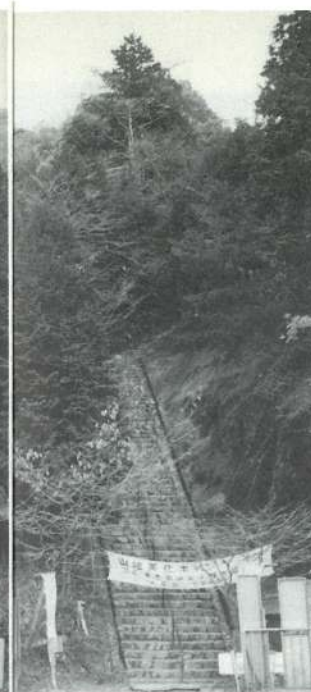
千早合戦城塞図

千早城跡

楠木正成が元弘2年（1332）に築いた山城。別名、楠木結城（標高670メートル）。数十万の敵軍に対し、正成は1000人足らずの兵で、地形を利用し、奇策を用いて防戦、籠城100日にして幕府を急転瓦解に導く。

正成、正行、正儀を経て正勝の時、元中9年（1392）落城。

後小松		後龜山		長慶		後村上		後		醍醐		天		皇		天皇													
元中9年 (1392)	元中9年 (1392)	元中7年 (1390)	元中5年 (1388)	弘和2年 (1392)	正平24年 (1369)	正平23年 (1368)	正平17年 (1362)	正平15年 (1360)	正平9年 (1354)	正平3年 (1348)	延元4年 (1339)	延元3年 (1338)	延元元年(1336)				建武2年(1335)	建武元年(1334)	年号										
一〇・五	三・三	三・三	一・一	三・八	五・四	一・二	秋	八・一六	七・二	五・二二	五・二五	五・二三	五・二〇	四・三	二・二二	二・一〇	一・三〇	一・一六	一・一七	一・一〇	一・七	二・一九	一〇・二五	八・五	月日				
(南北朝合二) 後龜山天皇神器を後小松天皇に譲る。 元中九年の号を停めて明徳三年とする。		楠木正秀、山名氏清と戦う。 楠木・和田の両氏、河内で山名・畠山と戦う。		正儀、北朝に行く。 正儀、南朝に帰り、山名氏清と戦う。		後村上天皇崩御(御年四一歳)		正儀、佐々木高氏を破る。		北畠親房、 「神皇正統記」を著す。		北畠親房、四條畷にて戦死(二三歳) 北畠親房、死す。		北畠親房、 畠山国清に赤阪城を攻められ金剛山に走る。		正儀、佐々木高氏を破る。		後村上天皇崩御(御年四一歳)		正儀、北朝に行く。 正儀、南朝に帰り、山名氏清と戦う。		足利尊氏、鎌倉で叛く。 新田義貞・尊良親王を奉じて鎌倉に向ったが、箱根・竹ノ下の戦いに敗れて引返す。		正成、尊氏の入京を防ぎ、宇治に配陣。 官軍、山崎口より崩れ、天皇比叡山へ。 尊氏、入京する。 官軍、京都を攻める。 尊氏、敗れ、西走する。 正成、尊氏を西宮に追撃する。 尊氏、兵庫より海路九州に逃れる。 尊氏、大軍を率いて大宰府を発する。 正成参内、策を上奏したが坊門宰相清忠に退けられる。 正成、桜井の駅で正行に後事を託し、兵庫に出陣。		正成、撰津・河内の国司に任せられる。 正成、壺井八幡宮・建水分神社・観心寺本堂を修築する。 寄手塚・身方塚を作り、戦死者の霊を弔う。		正成、撰津・河内の国司に任せられる。	





特集○中世の扉を開く千早赤阪村

NHK大河ドラマ 南北朝の動乱を映す

来年1月から放映されるNHK大河ドラマは、「太平記」です。ドラマには、村ゆかりの武将「楠木正成」が登場し、千早城の戦いなどが描かれます。みなさんも、この機会に村の歴史に触れられては……。

今月よりドラマの展開をシリーズで掲載します。

ドラマの展開①

十四世紀初頭、全国の武士は疲弊し、執権の北条一族だけが権力と富を握っていた。武士の不満は高まり、幕府の支配に逆らって、実力で荘園の生産物を奪い取るうとする悪党が各地に跳梁する。北条氏は権力を絶対的なものとするために、次々と有力な御家人を潰していった。源氏の嫡流であり、御家人の中で最も力のある足利家が最後に狙われる。

一三〇五年、又太郎（後の尊氏）が生まれた時、足利家は危機に瀕していた。祖父の家時は、幕府の弾圧から身をもって足利家を守るため先年自殺しており、父・貞氏が真綿で締めつけるような北条の圧迫に、必死に耐えていた。元服した又太郎高氏は、北条の圧政に忍従して仕官している父を胸甲斐なく思い、父といさかいを起す。

一方、京都では後醍醐天皇が親政を始めていた。皇位の

継承にまで容喙する幕府を打倒して、朝廷に政治の実権を取り戻す極秘の計画が天皇を中心に進みつつある。高氏はおしのびで上洛して都の新風に触れ、天皇の下で密かに倒幕運動を推進する公家の日野俊基に会い、目を開かれる。そして高氏は近江の守護・佐々木道誓の館で田楽一座の娘藤夜叉とめぐりあって恋におちいる。



大河ドラマ「太平記」の一場面

配役

足利尊氏	真田 広之
登子(正室)	沢口 靖子
足利貞氏(父)	緒形 拳
清子(母)	藤村 志保
足利直義(弟)	高嶋 政伸
一色右馬介(もり役)	大地 康雄
高師直(執事)	柄本 明

後醍醐天皇(第九十六代)	片岡 孝夫
阿野廉子(后妃)	原田 美枝子
護良親王(皇子)	堤 大二郎
新田義貞(反幕軍の武将)	萩原 健一
勾当内侍(義貞の愛人)	宮崎 萬純
楠木正成(反幕軍の武将)	武田 鉄矢
楠木久子(正成の妻)	藤 真利子
楠木正季(正成の弟)	赤井 英和
日野俊基(討幕を企てた公家)	榎本 孝明
北畠親房(南朝方の公家)	近藤 正臣
北畠顕家(南朝方の公家、青年武将)	後藤 久美子
千種忠顕(天皇側近の公家)	本木 雅弘
四条隆資(討幕を企てる公家)	井上 倫宏
佐々木道誓(ばさら大名)	陣内 孝則
花夜叉(田楽一座の座長)	樋口 可南子



〈資料・写真提供/NHK広報室〉

ドラマは、吉川英治の『私本太平記』に基づいて制作されます。古典『太平記』(40巻)は南北朝の動乱を、出来ごとやエピソードを追って描いた作品ですが、吉川英治は『私本太平記』で、足利尊氏を中心とした人間像に新たな光をあて、深くその内面にまで迫っています。

今回の大河ドラマでもこれに従い、足利尊氏を中心に、楠木正成、後醍醐天皇、新田義貞など時代を代表する人物たちの葛藤と交流を軸に描かれます。

藤夜叉(白拍子、高氏の恋人)

ましろの石(藤夜叉の幼なじみ)

柳葉 敏郎

長崎円喜(幕府の実力者)……フランキー 堺
 北条高時(鎌倉幕府執権)……片岡 鶴太郎
 赤橋守時(登子の兄)……勝野 洋
 金沢貞顕(貞氏の義兄)……児玉 清



C-I計画がスタート

村には、南北朝時代に活躍した楠木正成ゆかりの地として、多くの史跡をはじめとする文化財が多く残っています。

また、金剛山に代表される自然は、国民・府民共通の財産であります。これらを、村おこしなどに活用していくため、C-I計画がスタートしました。

C-I計画とは

村では、ふるさと創生事業である、「自ら考へ自ら実践する地域づくり」事業の柱の一つとして、「村のイメージを高めるための事業」を位置づけました。そのためには、村の特徴を打ち出すことがポイントであることから、統一されたイメージの確立が必要となってきました。

村では、今まで「金剛山を中心とする豊かな自然」と「楠木正成を中心とする中世の歴史」を強調し、対外的にアピールしてきました。しかし、自然資源や歴史の特徴は、他の地域と類似しているため、村独特の個性と、

村の貴重な資源であり、国民・府民の共通財産である金剛山をイメージ。
イメージカラーは、「緑」



楠木正成に象徴される歴史文化をイメージ。
イメージカラーは、「オレンジ」

C-Iって何？

コーポレート・アイデンティティ (Corporate Identity) の略。

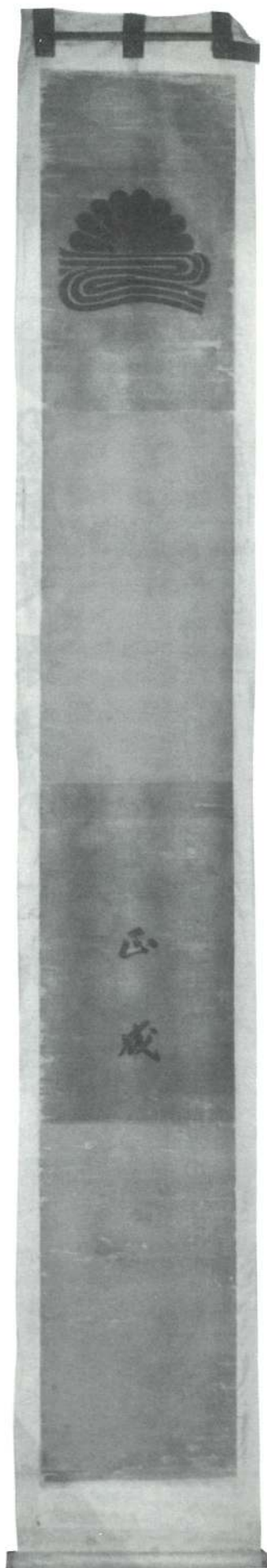
企業や法人組織などのイメージの統一をはかり、その組織の存在を人々に印象づけるためのデザイン計画。ロゴマークやゴタイプ（社名などの文字を特徴づけるためにセットにしてデザインしたもの）などを含めてイメージ全体のデザインチェンジをはかることが多く行われています。



花博「千早赤阪村の日」でC-Iが発進



▲滋賀県愛東町C-Iチーム
リポートより



村のイメージを明確に表現するため、統一ロゴマークを作りました。
「C-Iって何だ？」から始まって、やっと一歩踏み出しました。村の統一した名刺・ハッピなどが完成し、今後、村勢要覧・封筒・案内標識など、村の将来像を踏まえて展開していきます。





村の歴史探訪の一步は、 郷土資料館から

「太平記」の舞台である鎌倉時代の終りから南北朝時代にかけては、日本の歴史の転換期で、今から、六五〇年位前の出来事です。……

村立郷土資料館では、村の歴史、考古、民俗等に関する資料を収集、保管、展示しています。また、南河内の各市町とともに、ふるさとづくり特別対策事業で、南河内水と緑と歴史のネットワーク整備プロジェクトを推進しています。本村は、中世史再発見ゾーンとして次の楠木正成ゆかりの史跡などを整備していくことによって、豊かな自然の中で中世史を体験するにふさわしい環境を整えることとしています。

下赤阪城跡 整備事業

平成2年度から3か年の継続事業で、南北朝時代の合戦の舞台となった下赤阪城跡に通じる散策道を整備します。また、来訪者の利便を図るため、駐車場の整備も行います。

歴史の丘公園 整備事業

平成2年度からの3か年の継続事業で、楠公誕生地の隣接地の郷土資料館と連携した「(仮称)くすのきふれあいホール」を建設します。

郷土資料館を訪ねて

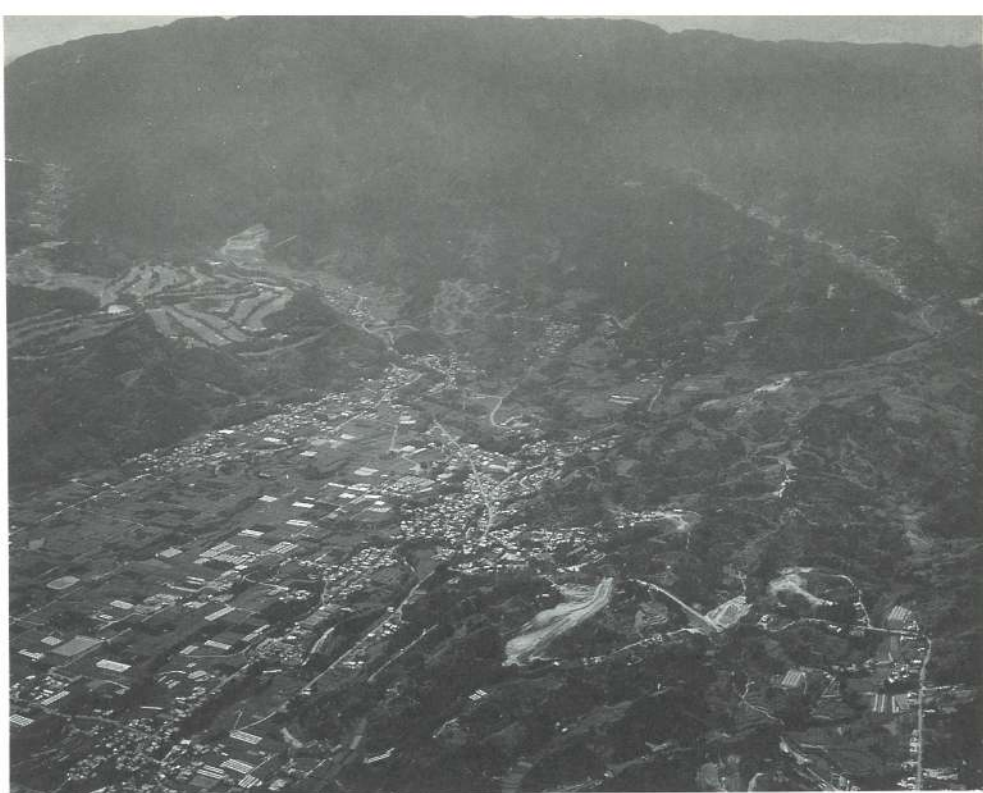
最初の触れ合いが一階ホールの村のジオラマです。国指定の重要文化財の建水分神社をはじめ楠公ゆかりの史跡、名所など23か所を案内しています。老いも若きもボタンを押して所在地を確かめ、映像に想いを馳せておられます。展示室では、森屋古墳や御旅所北古墳からの出土品を展示し村の古代を紹介し、村の中世は、楠公関係品を中心にしています。城跡や屋敷跡から

村の近世、近代では検地帳、宗門改帳など政治、産業、文化を通じて紹介し、二階では、高野豆腐製造用具、農機具、山林用具、生活様式を表わす民具、民芸品等展示して来館者に歴史を肌で感じていただくよう努めています。

来館者は全国におよび、その数も年々増加しています。太平記の村を訪れる人々のために、楠公史跡保存会では、「千早赤阪の史跡」の本や「楠

の出土品や、楠公遺品、楠公の肖像画、塑像、太平記絵巻その他関係品を数多く展示し、

「公史跡」の絵はがきを編集・発行しています。



ポケットパーク 整備事業

楠木正成六百年記念塔である奉建塔周辺の修景整備・四阿(あずまや)、ベンチ等を設置し、住民の憩いの場とします。また、建水分神社への散策道の整備も進めます。

わたしの メッセージ



楠公パワーで 村おこし

東阪 矢倉弘文さん

大河ドラマ「太平記」にあやかり、村民一丸となって「楠公パワーで村おこし」をやらなければならないと思います。

また、寄手塚・身方塚にあらわれている、楠公の奥ゆかしさなどは、もっと若い世代の方々に知ってほしいと思います。



千早赤阪村が 好きです

小吹台 大重行雄さん

10年程前に、「千早赤阪村」と言う名前が気に入って、引越して来ましたので、いつまでも素朴な村であってほしい。

全国各地には、たくさんの楠公ファンがいるので、村が中心となって「楠公ブーム」を呼び起こしてほしいと思います。



○楠公史跡保存会が発行した絵はがき「千早赤阪村楠公史跡」(10枚組)と、「千早赤阪の史跡」19センチ×13センチ(B6変形)47P

価格	絵はがき	1式	400円
	「千早赤阪の史跡」	1部	200円

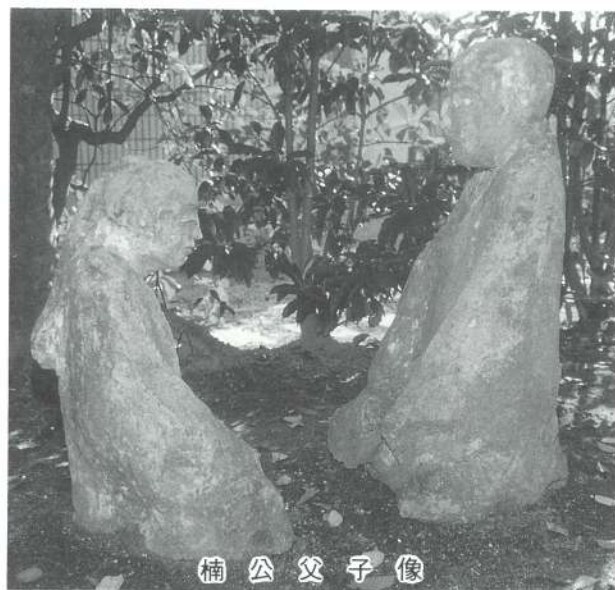
問い合わせ・販売 村立郷土資料館

☎72-1588

立てば歩めの親心

せめてボタンを
自分の手で

長崎に落とされた原子爆弾のために妻をなくした永井博士は、「自身も白血病に冒されながら、被爆地にとどまって原爆病についての研究に残り少ない生涯をさげられたことは、被爆地長崎を訪れたことのない人でもよくご存知のことと思います。永井博士の著書『この子をのこして』の中で博士は、自分の命の残り少ないことを感じ、何が心残りだといっても、末の幼ない子どもがせめて服のボタンを自分でとめられるようになるまでは生きていてやりたいということが最大の心残りである」と述べています。その願いもむなく、博士は幼ない子どもを残してこの世を去られたのですが、いつの世



も、親は子どもの自立を強く願っているものです。子どもが幼ないころから親が手塩にかけて子育てをしているのは、ただ単に子どもがかわいいからというのではなく、一人の人間としてしっかりと成長していつてほしいという強い願いがあるからでしょう。

幼ないわが子、正行にあとをたくした大楠公

かつて南北朝時代に活躍した郷土の偉人、楠木正成公に思いをせまると、勅命を受けて死地におもむく楠木氏は、桜井の駅（現在の島本町桜井）で、その子正行に短刀を手渡

青

指

だ

よ

り

No. 94

し、あとを頼んで出陣しています。時代は違っても、十歳に満たないわが子と別れ、覚悟の上とはいえ、戦場に出向いた父親の心中を思いはかると、胸につまるものがこみあげてきます。

平和な時代であればこそ、養い育てる自立の芽

現在のわが国は、平和な時代をおう歌し、子どもの自立を願う気持ちがややうすれ、ともすればいつまでも子どもを自分の手もとに置いておきたいという気持ちが、親たちの間に頭をもたげてきています。一般に、「子離れのできない親」と呼んでいます。子どもの自立の芽を育てるどころか、摘みとっているような

ことがわたくしたちの日常生活のなかで見かけることはないでしょうか。子どもを、早い時期に社会へ送りださなければならぬ状況が望ましいこととはいえません。まして、戦争という悲惨な状況をまねくようなことは、二度とあってはならないことです。しかしながら、過去のできごとをすべて否定的に見てしまうと、たいせつなことで見落としてしまします。子どもを育てるにあたって、自立の芽を養い、育てることが、子どもへのほんとうの愛情の発露といえるのではないのでしょうか。

（千早赤阪村青少年指導員 連絡協議会）

「いじめられっ子」から「いじめっ子」に「かわった子ども」の提言

(2)

前回まで

いじめられた子どもが、いつか仕返しを思いながら中学に入って他の子をいじめるようになった。……

欲求不満の解消法

いじめた時の気持ちを今考えば、先生に叱られる、親に叱られる、テストの点数が悪いなど自分の欲求不満の解消法として、他の生徒に暴力をふるっていたと思います。

暴力をふるっている時の気持ちは、自分のイライラしている気持ちを相手に全部おしつけるという感じでした。今のいじめというのは、ほんの数年前にぼくたちが体験してきたいじめよりも、もっとエスレートして、精神的なダ

いじめをなくすために

メッセージをあたえたり、また、いじめの内容もびっくりするほどのいじめになってきていると思います。

心と力をひとつに

いじめをなくしていくために、学校の先生、親、社会の人たちにぼくが希望することは、まず学校の先生には、もう少し生徒のことを親身になって考えてもらいたいこと、授業時間だけでなく教室にいないことが多いので、学校にいてる間だけでも生徒にむける注意の目をもっと広く、そしてきびしくしてもらいたいことです。それから親に言いたいことは、自分の子どもの様子で、

ケガをしている、服が破れている、元気がないなど、ちょっとしたおかしいと感じた時は、その日の出来事を聞いてあげてほしいです。そして、自分の子どもが外から帰ってきたら、せつたいにその日一日の出来事を聞いてあげてほしいこと、親が共働きしている家が多くあり、仕事から帰ってきて疲れていると思いますが、なるべく子どもとの会話をし、てほしいと思います。社会の一般の人には、いじめの他にいろいろな問題が今の世の中にはたくさんありますが、みんな自分に直接関係なければ、その問題に触れず、いつも知らん顔をしていると思います。例えば、電車の中の車内暴力の件についてもいつも大勢の人たちが周囲にいるのにだれ一人としてめにはいる人はなく、見て見ぬ

ふりをして自分には関係のない他人ごとだという顔をしている人が増えてきていると思います。

推進協議会

共に生きる
社会をめざして

12月9日～15日は「身体障害者福祉週間」です。私達は、障害のある人も、そうでない人も、共に地域のなかで等しく幸せに暮らすことのできる住み良い福祉社会、「共に生きる社会」の実現を願っています。府や村では、多くの方に障害者問題に対する理解と認識を深めるために、街頭キャンペーン等を実施します。誰もが社会の一員として自立し、広く社会に参加できるよう皆で行動しましょう。



法務省と全国人権擁護委員連合会は、毎年12月4日から10日までの1週間を「人権週間」と定め、各関係機関および各団体の協力の下に広く人権の尊重を国民に呼びかける各種の啓発活動を全国的に行っています。この週間行事は、今年で42回を数えます。

今年の人権週間には

- (1) 国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう
 - (2) いじめ・体罰の根を絶とう
 - (3) 部落差別をなくそう
 - (4) 女性の地位を高めよう
 - (5) 障害者の完全参加と平等を実現しよう
 - (6) 高齢者を思いやる心を育てよう
- を強調事項と定めて啓発活動を行います。



ポスター・標語展

小・中学校などから人権に関するポスター・標語の応募が五百三十点の応募があり審査の結果、次の作品が最優秀・優秀に決まりました。入選した作品は、12月20日まで、村公民館及び役場玄関で掲示していますのでご覧ください。

特設人権相談

あなたは、身近な問題でいじめや差別を受けるなどして、人権問題で悩んでいませんか。このようなことで困りの場合は、次のとおり相談日を開設します。お気軽にご利用ください。また、近くの人権擁護相談委員会にもご相談ください。相談については固く秘密を守ります。

日時 12月12日(水) 午後1時～3時
場所 役場別館2階会議室
相談員

▼大阪法務局堺支局職員
▼村人権擁護委員

高田 二郎 (小吹68-348)

☎7215

建石悠紀子 (森屋394番地)

☎70001

問い合わせ 総務課

「ポスターの部・最優秀」



中学校の部
中学校2年 大嶋玲子



小学校の部
小吹台小学校6年 吉田綾華

「ポスターの部・優秀」



中学校の部
中学校2年 田中友子



小学校の部
赤阪小学校6年 山本洋也

「標語の部・最優秀」

ささえあうみんなの力はあしたにつづく

中学校1年 仲谷仁孝

「標語の部・優秀」

おたがいの
人権守り 平和な社会

千早小学校6年 尾花佳美

もう一度
考え直して 自分の言葉

多聞小学校5年 野網柳介

差別するな
される気持ちを 考えて

多聞小学校5年 新柄香奈子

助け合う
心があれば いじめなし

小吹台小学校5年 村岡亮

その差別
みんなでとめよう 勇気をもって

中学校1年 安達冒博

思いやり
やさしい言葉を 私から

中学校1年 坂巻史珠

なくそういじめ

中学校1年 福村こずえ

思いやる
素直な気持ちで 差別なし

中学校2年 岡田朋久

かたりあう
やさしい言葉で 差別なし

中学校2年 植野秀紀

考えよう
人の気持ちと 言葉の重み

中学校2年 田中葉子

ぼくはいや
差別するのとも されるのとも

中学校3年 岩崎正蔵

あるこうよ
差別なくして 未来の道を

中学校3年 中山聖

広げよう
人から人への 思いやり

中学校3年 長井雅世

わが家の ホープ



青春 じゅづつなぎ⑧

小吹台 太田 明子さん
〈23歳・おひつじ座〉

▷プロフィール……

現在、真珠、宝石を販売しています。
(ネックレスが要る時はいつでもどうぞ。)

▷趣味は……

音楽を聞く事、今はとてもジャズが好きです。

▷長所・短所は……

長所は……人の言葉をかりれば明るいそうです。
短所は……つめの甘いところ。

▷夢は……

歌っておどれる販売員となる事?

▷理想のタイプは……

何事にも動じない芯の強い人

▷思い出のアルバム……



小豆島への社員旅行

▷今、一番関心のある事は……

何でも……

▷今の千早赤阪村は……

○好きなところ

自然がたくさんある所。

○きらいなところ

不便なところ

▷21世紀の千早赤阪村はどんな村に……

いまのままのんびりしてほしい

▷広報ちはやあかさかについて……

いい企画だと思います。ずい分あっていない友だちの
近きようが知れるから。

▷来月号は……

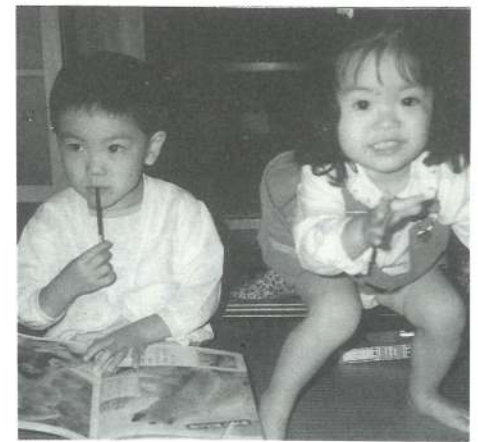
橋本知恵美さんです。

みんなの

なひろば



千早
池田 貴広ちゃん
(1歳4か月)



千早
楠本 裕紀ちゃん
(4歳1か月)
恵理ちゃん
(2歳)

わたしの夢



赤阪小学校6年
松浦規予子 さん

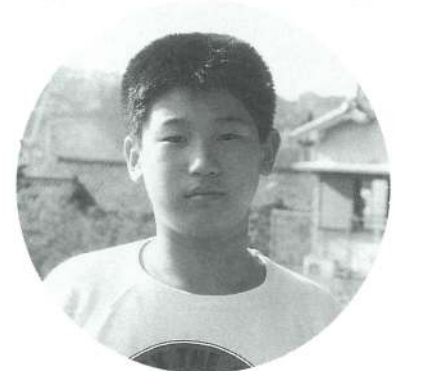
私の夢は、たくさんの友達と出合って、そ
の中で本当の親友を作りたいと思っています。

そして、親友と外国へ行って、一諸に生活
してみたいです。その国についての生活や、
人々の様子なども知りたいと思っています。

こまった時は協力し合い、けんかする時は
けんかもして、遊ぶ時はおもいっきり遊びた
いと思います。

今、自分で思っているほど楽でない夢だと思
いますが、親友というのはとても大切な物
だから、親友が出来るという事はすごくいい
事だと思っています。

ぼくの夢



赤阪小学校5年
炭谷直紀 君

ぼくの夢は、ゲーム関係の仕事をするこ
とです。

ファミコンやパソコン、ゲームボーイなどで、
こんなカセットがあればいいなあと思うことが
あるし、簡単でしようもないカセットより、み
んながおもしろいと思うカセットを、作りたい。

もし、作れた時、できた時は、すごくうれ
しい。その、カセットの、売れゆきがいい時は、
もっとうれしいかも知れない。それまでの苦労
は、きっと吹き飛んでしまうだろう。ぼくの、
作りたいのは、RPG・アクション・シューテ
ィングのカセットだ。RPGで人気のあったD
RAGONQUESTのような、カセットを作
って、子供達に夢をあてたい。そういう仕事
をぼくは、やりたいです。

婦人レポート

|| ごみ減量化にむけて ||

今日、都市部や地方の区別な
く、日々に出すゴミの量が確実
に増え続けています。それに伴
なって環境破壊や限りある資源
の無駄使いの悪循環を繰り返し
ています。

紙類のうち、リサイクル出来る
ものは分別し、その他はドラム
缶を利用した焼却炉で燃やして
少しでもゴミの量を減らすよう
努めています。

吉年支部 休場 紀子

▷ぼくの夢・わたしの夢

対象は小学生です。原稿用紙300字程度にま
とめて応募ください。

▷わが家のホープ

おおむね3歳までの乳幼児の写真を募集して
います。写真の裏に住所・氏名・生年月日・性
別・保護者名を記入の上応募ください。
写真は掲載後返却します。

＜問い合わせ・応募先＞

- ・企画部企画調整課
- ・住所 千早赤阪村水分180
- ・☎ 72-0081



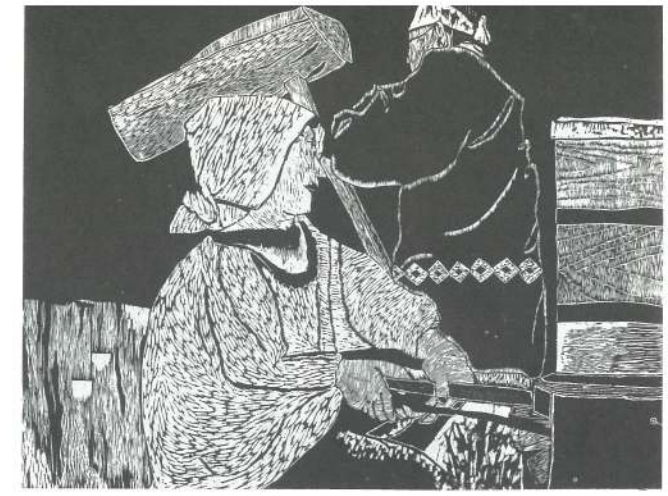
「もちつき」辻脇万祐子さん



「もちつき」東浦隆司君



「もちつき」宇野祐司君



「もちつき」加藤一央君



山村留学で知られる多聞小学校（田中章雄校長、36人）の版画集「剛山(こごせ)の子」がこのほど、完成しました。版画集は、今春の卒業生を含む昨年の在校生38人の作品を収めています。カブトムシと遊んだ思い出、タケノコ掘り、相撲、もちつきなど学校や家庭、地域の暮らしぶりを題材にして図工の時間を中心に約2か月がかりで仕上げられました。紙版、木版とさまざまですが、どの作品も素朴さと力強さがにじみでています。

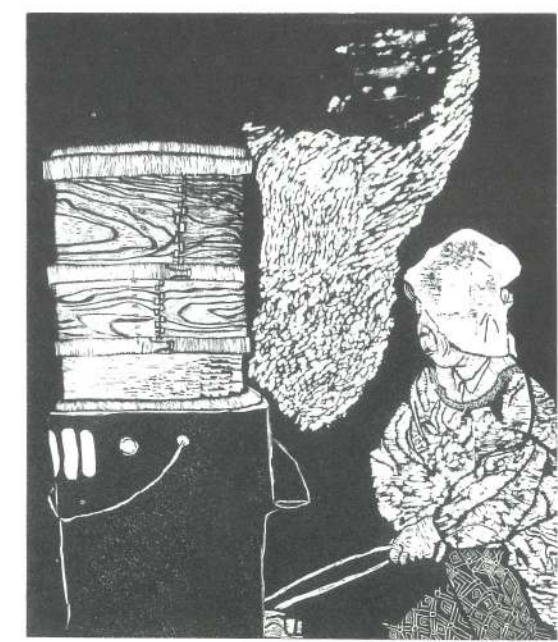
『剛山の子』 生き生きと



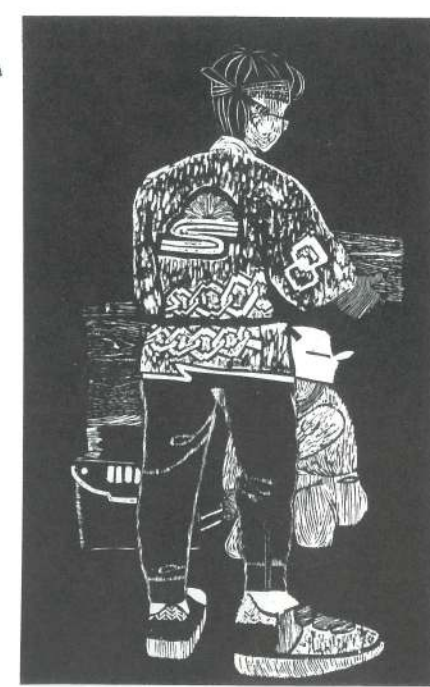
「もちつき」谷口守紀君



「すもう」川合崇普君



「もちつき」大西 有君



「もちつき」野網放子さん

第13回 農業文化祭



去る11月17日・18日の両日、村立赤阪小学校に於いて村の農業振興と農家の生活文化の向上を図るため、第13回農業文化祭が盛大に行われました。

17日は、小学校体育館内で品評会を開催し、厳選なる審査が行われ下記の方々が特別賞などに輝きました。

特別賞（8点）

賞	品名	地区名	氏名
大阪府知事賞	みかん	桐山	東益弘
大阪府議会議長賞	立毛ナス	森屋南	東條望
千早赤阪村長賞	立毛小菊	桐山	高塚正子
千早赤阪村議会議長賞	里芋	二河原辺	仲谷隆雄
大阪府農業会議会長賞	生しいたけ	小吹上	木ノ本雅伸
千早赤阪村農業委員会賞	きゅうり	森屋北	竹村仁
大阪府果樹振興会長賞	みかん	森屋中	東條三次
大阪21世紀協会賞	生しいたけのかりんとう	あざみ会	菊井由起子



出品総点数	159点
展示野菜他	52点
展示果樹	41点
立毛野菜他	19点
展示花卉	7点
立毛花卉	16点
生活工芸作品	24点

18日は、表彰式と各種農業団体の協力によるバザーをはじめ、米消費拡大事業による大福もち、ポン菓子、ぜんざい、緑化推進協会による緑化木、牛乳普及協会による牛乳など多数の無料進呈、大阪芸術大学による落語公演、又、子供達はふあふあゴジラで楽しく遊び、最後にはお楽しみの抽せん会も行い、好評のうちに終わりました。

優秀賞（10点）

賞	品名	地区名	氏名
大阪府農業協同組合中央会長賞	みかんいりもち菓子	桐山	堀弘子
大阪府信用農業協同組合連合会長賞	みかん	二河原辺	東安治
大阪府経済農業協同組合連合会長賞	大根	水分北	谷政一
大阪府共済農業協同組合連合会長賞	白菜	小吹下	平畑富馨
南河内地区農業委員会連合会長賞	立毛ナス	森屋北	達石勇
南河内農業共済組合長賞	生しいたけ	千早	上田禎男
南河内地区果樹振興会連絡協議会長賞	みかん	森屋上	松原幸平
南河内地区農業研究クラブ連絡協議会長賞	葉ぼたん	東阪上	矢倉英夫
千早赤阪農業協同組合長賞	きゅうりのごま油漬	ハウス園芸	東條美代子
千早赤阪村果樹振興会長賞	富有柿	桐山	高塚彌壽男



竣工間もない真新しいB&G海洋センターにおいて、文化協会主催の第九回文化展が11月3・4日に、第六回ふれあいコンサートが11月4日午後開催されました。

昨年までは、公民館と村内小学校で別れて行われていましたが、同じ場所で開催されることになり、行事が一層すばらしいものになるものと期待しながら準備を進めてまいりました。

4日はあいにくの悪天候となりましたが、山本村長、豊田村議会議長はじめ連日多数の皆様にお越しいただきました。

第9回 文化展 第6回 ふれあいコンサート



文化展では、文化協会所属のハクラブの作品だけではなく、一般作品も年々増え、広々とした会場に自慢の力作が展示され、参観者の皆様には大いに楽しんでいただけたことと思います。

恒例の即売コーナーも、各クラブの方々の手作りの作品が並べられ、賑わいました。中辺路町からも出展していただき、本村からも幾つかの作品が中辺路町文化展に出展される予定で、今年も交流がありました。

ふれあいコンサートでは、出演四団体のそれぞれの演奏、合同演奏、大楠公を偲びながら「青葉茂れる桜井の」の会場全員での大合唱もあり、たのしいひとときを過ごしました。



反省すべき点も多々ありましたが、次年度に向け皆様方のご意見も参考にしながら、よりよい文化展、ふれあいコンサートになりますよう努力してまいりたいと思います。

お忙しい中ご来場賜りました皆様に感謝申し上げますと共に今後共よろしく願ひいたします。

（文化協会 役員）



ウォークラリーを秋を満喫

今年第2弾の秋の千早赤阪ウォークラリーが11月3日に千早赤阪青少年リーダー会主催により行われました。参加者も増え小学生、一般、ファミリーなど55名が千早地区を中心とした6kmコースにチャレンジ。途中、上中津神社での「俳句を一句」という問題ではユニークな俳句が飛び出てくる出てくる。からだに頭にと健康的な一日を過ごしました。

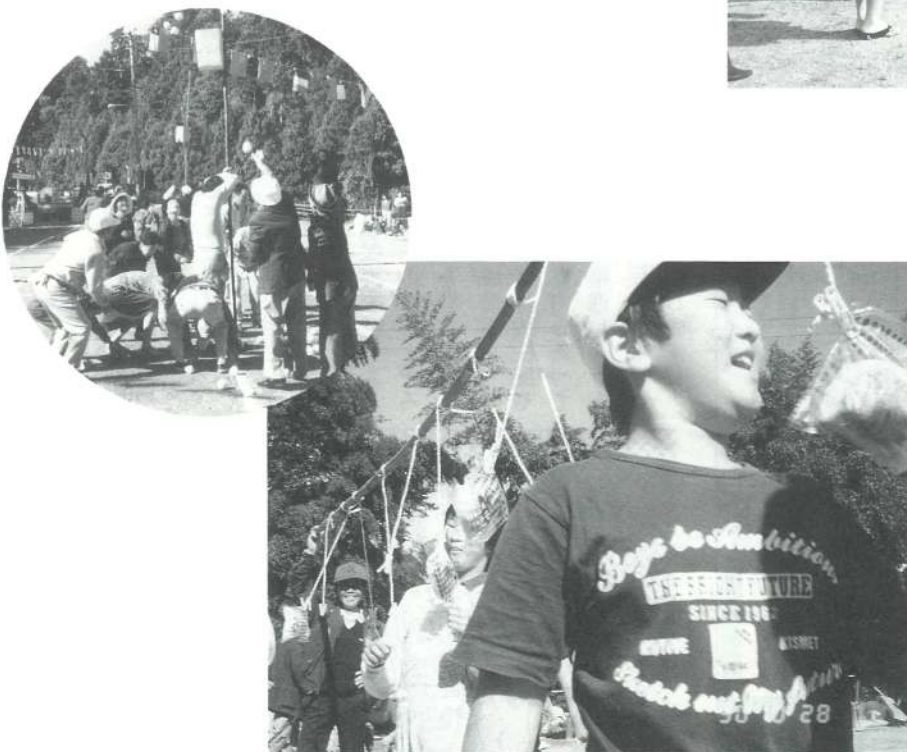
まず消そう 火への鈍感・無関心

11月13日(火)、楠公誕生地運動公園で、消火訓練の実地講習が行われました。家庭や事業所の消火器を万一に備えて、点検、整備をしましょう。



中津原地区で 大運動会

10月28日(日)、中津原地区の運動会が盛大に行われました。当日は、老若男女約300人が参加し「ビール飲み競争」「隣組対抗のむかで競争」などに汗を流しました。



文化の日に村表彰式

平成2年度の村表彰式が、11月3日の文化の日に役場議場で行われました。この日、表彰された方は功労者11人、感謝状が1人で、それぞれに山本村長から記念品などが贈られ、長年の労をねぎらわれました。
【自治功労部門】尾花壽男・木ノ本雅伸・谷口孝治・平田清太郎・川辺清・武部敦勲・谷利之・西浦和彦
【公安防災功労部門】大橋慶二・道端貞儀・矢倉鋭司
【感謝状の部】西浦玲子
〈敬称略〉



第一保育園 10周年

千早赤阪第一保育園では、11月19日役場駐車場で10周年記念事業として、園児たちによる歌と和太鼓の披露がありました。

広域農道(水分・東阪間)

通行開始

府営事業として昭和52年より工事を進めていた広域農道が、去る11月14日より通行出来るようになりました。

通行区間は、国道三〇九号(南水分)から府道富田林五條線(上東阪)間三・二八km2車線、全線追越禁止、最高速度四〇kmです。

この道路は、農業用道路として建設されたものです。



歳末助け合い運動

「地域でささえあう」

「明るい正月」

12月1日～12月20日

年末の時期にあたり福祉施設入所者(児)、被保護家庭、老人、障害者(児)が、その家族とそろって明るいお正月を迎えられるよう地域でささえあう運動です。民生委員をはじめ、地域住民や関係機関、団体が協力しあって援助活動を強力に推進しようとするものです。村民のみならずのご協力をお願い致します。



慌ただしい時期の

ちよっとした心のスキにご用心

年末年始は、空き巣やスリの「稼ぎどき」です。平成元年中における窃盗犯は、全刑法犯の八九%を占め、約百四十八万件にも上りました。これは前の年に比べ、約六万件も増えています。

特に、一年の締めくくりである12月は、正月準備などで慌ただしい時期です。家を空けることも、お金を持ち歩くことも多くなっています。そんな気ぜわしさのちよっとした心のスキを、ドロボウはねらっているのです。



(千早赤阪村防犯委員会)

歳末はみんなの力で明るい町に

成人式を迎えるみなさんへ

来春、成人式を迎えられる皆さまは、職場や学校で毎日充実した日々をお過ごしのことと思います。

成人となることは言うまでもなく、お父さんやお母さんの保護から自立することで、法律の上からも、又、社会的にも一人前の大人としての人格が認められる意義深い日です。

国においても、1月15日を「成人の日」として国民の祝日に規定されています。

本村もこの日を記念すべき日として成人式を行い、皆さまの新しい門出を祝福致したいと思っています。

皆さま方もこの趣旨を良く理解下さり、気軽に参加いただきますようお願いするとともに、訪問着等高価な服装の新調は自粛下さるよう前もってお願いします。

なお、この成人式を皆さまのより良いスタートとして有意義なものにしたいと思っていますのでご意見がありましたら村教育委員会までお知らせ下さい。

又、本村の小・中学校を卒業後、職場や学校の関係で村外に住まいされている方にもご案内



平成2年国勢調査 大字別人口概数報告

先般、村民の皆様にご協力いただきました、国勢調査の結果大字別人口の概数を報告させていただきます。

大字名	昭和60年国勢調査		平成2年国勢調査			
	世帯数	人口総数	世帯数	人口総数	男	女
森屋	255	1,042	296	1,164	534	630
水分	205	839	219	857	421	436
川野辺	47	226	47	205	94	111
二河原辺	50	220	51	206	103	103
桐山	50	214	51	193	94	99
吉年	59	256	62	256	116	140
小吹	71	332	72	326	166	160
小吹台	769	2,992	774	2,874	1,393	1,481
中津原	108	472	109	460	221	239
東阪	152	619	150	581	258	323
千早	137	485	153	496	250	246
計	1,903	7,697	1,984	7,618	3,650	3,968

名前の誤字俗字追放

一、新しい戸籍には正しい字で記載します。

(一) 従来の戸籍に氏名が誤字・俗字で記載されている方について、次のような場合には、新しい戸籍に正しい字で記載します。

ア 婚姻、転籍などによって新しく戸籍を作る場合
イ 養子縁組などによって他の戸籍へ入籍する場合
ウ 戸籍を再製する場合

(二) 誤字・俗字を正しい字で記載する場合には、届出の時あるいは戸籍に記載した後にそ

の旨をお知らせします。

(三) 俗字のうち「高」とか「崎」など、一定の範囲の字については、従来のまま記載します。二、申出によって正しい字に訂正することが出来ます。

現在の戸籍については、そのままでは正しい字には直りませんが、申出によって、戸籍に記載されている誤字・俗字を正しい字に訂正することが出来ます。

お問い合わせ 大阪法務局堺支局

0722212789
または住民福祉課

健康



赤ちゃん会

赤ちゃんについての育児・健康相談を行いますので、母子手帳を持参の上、最寄りの場所へお越し下さい。
 ☆12月11日(火) 千早赤阪村公民館において医師の診察があります。
 ☆時間については、相談者の多少により前後する場合がありますのでご了承ください。

老人介護講座

現在介護に困らせている家族の方はもちろん、これから必要になると思われる方、老人介護

に関心のある方も、この機会にご参加ください。
 ☆注意事項：第2・3回には実習がありますので、ズボンを着用してきてください。
 ☆費用：無料
 ☆問い合わせ：健康推進課

場 所	内 容
第1回 12月3日(月) 公民館	1. 講義 ○村のねたきり老人の実態……保健婦 ○お年寄りの身体と病気……医師 2. 座談会
第2回 12月10日(月)	1. 実習 ○シーツ・寝衣交換 ○身体清拭・部分浴 ○洗髪 ○床ずれ予防 2. 座談会
第3回 12月17日(月)	1. 実習 ○排泄の世話 2. 講義 ○福祉制度の紹介 3. 座談会

※ 時間は午後1時30分～3時30分

日程表

月 日	時 間	場 所
12月11日(火)	午後1時30分～3時00分	千早赤阪村公民館
12月12日(水)	午後1時30分～1時45分	小吹老人憩いの家前
	午後2時00分～3時30分	小吹台連絡所
12月13日(木)	午後1時30分～1時45分	中津原集会所前
	午後1時55分～2時15分	吉年(東阪郵便局下)
	午後2時25分～2時50分	下東阪老人憩いの家
	午後3時00分～3時20分	上東阪消防倉庫前
	午後3時40分～4時00分	千早老人憩いの家前

保育所の入所申請

4月からの保育所入所の申請を、12月10日(月)～19日(水)まで受け付けます。現在保育所に入所している場合も再度手続きをして下さい。申請用紙は、住民福祉課または小吹台連絡所でお渡しします。

☆入所の基準

- (1) 昼間に居宅外で労働すること
- (2) 常態として居宅内で児童と離れて日常の家事以外の労働をすること
- (3) 妊娠中であるかまたは出産後間がないこと。



- (4) 疾病にかかり、もしくは負傷し、または精神もしくは身体に障害を有していること。
 - (5) 長期にわたり疾病の状態にあるまたは精神もしくは身体に障害を有する同居の親族を常時介護していること。
 - (6) 震災、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっていること。
- ☆入所基準年齢
 6ヶ月から就学前の年齢
- ☆定員
 60名
- ☆保育所名
 社会福祉法人
 千早赤阪第一保育園
- ☆申請場所
 (小吹68番地の912)
 住民福祉課



お知らせ

村写真コンテスト

- 題材 冬の金剛山の風物・風景
- サイズ カラープリント
 白黒 四ツ切
- 締切 平成3年3月4日(消印有効)
- 送り先・問い合わせ (組写真は不可)
 自然休養村管理センター内
 観光係(森屋92番地)
 ☎721447
- 主催 村・村観光協会
- 主なみかち
 探訪フォトコンテスト
- 題材 南河内地域の山や川、神社仏閣、行事、催し物、産業、風俗、伝統芸能など南河内をあらわすもの
- サイズ 白黒、カラーともキヤベネサイズ以上、(組写真は不可)
- 締切 平成3年1月31日(必着)
- 送り先・問い合わせ
 富田林市寿町2-6-1
 南河内府民センター府民課
 ☎251131



小吹台

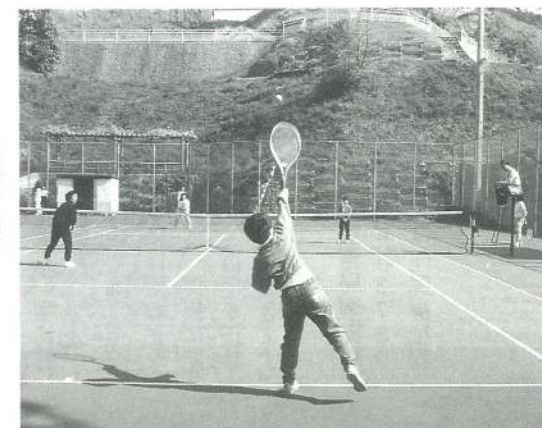
楠公剣友会

小吹台楠公剣友会では、剣道部員を募集しています。一度見学にお越しください。
 日時 毎週土曜日 午後5時～6時30分
 毎週日曜日 午前9時～10時45分
 場所 小吹台小学校体育館
 対象者 小学校1年生より
 問い合わせ
 細井 ☎727160
 秋山 ☎721691

テニスジュニア初心者講習会

これからテニスをやろうと思っている方、どしどしお申し込みください。

日時 12月5日より毎週水曜日
 午後2時～4時(12回講習)
 場所 村立テニスコート
 対象 ジュニア(小・中学生)・一般男女
 費用 四千五百円(12回)
 定員 三十名(定員になり次第メチます)
 講師 上阪コーチ(日本プロテニス協会所属)

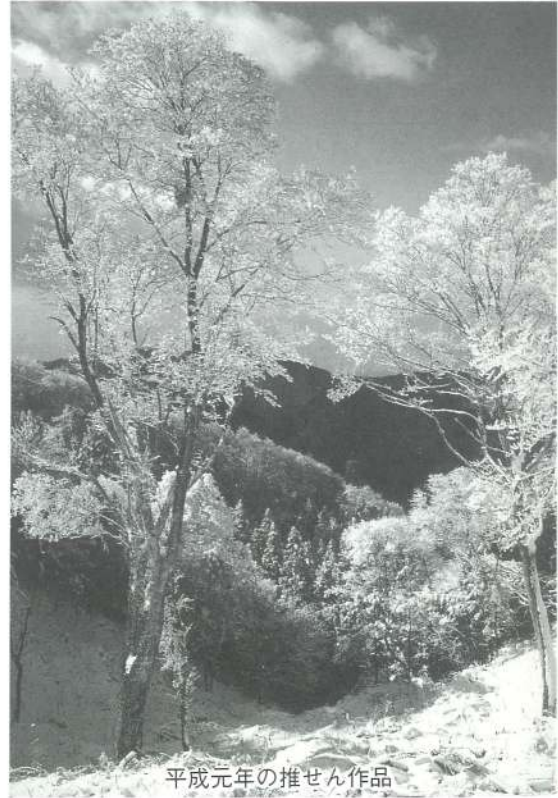


問い合わせ
 磯谷 ☎72700
 仁井村 ☎72221
 千早赤阪海洋センター
 ☎727183

冷水農道整備工事に伴う通行止

小吹地区において、道路改良工事を行っていますので、下記区間が通行止になっています。工事期間中は、皆様方にご迷惑をおかけ致しますが、ご協力賜りますようお願い致します。

通行止の期間 平成3年3月25日まで



平成元年の推せん作品

しめ縄づくり

南河内府民センターでは、しめ縄づくり講習会を開きます。
 日時 12月15日(土)
 午後0時30分～5時30分
 場所 南河内府民センター3階講堂
 講師 わら細工師 上野弘氏
 定員 親子三十組(定員になりしだい締切ります。)
 材料費 1セット五百円
 問い合わせ・申込先
 南河内府民センター府民課
 ☎251131

講演会

府選挙管理委員会事務局南河内支局と府明るい選挙推進協議会では、明るい選挙推進運動の啓発を図るために、講演会を開きます。

日時 12月14日(金)
 午後2時～4時

場所 南河内府民センター3階講堂

講師 大阪市立大学教授
 片山 洋子氏

参加費 無料
 問い合わせ
 南河内府民センター総務課
 ☎251131

NHK

NHKでは、視聴者のみなさんが撮影されたビデオテープを、ニュースの放送の中でご紹介させていただきます。身のまわりの「特ダネ」をお送りください。

〈問い合わせ〉
 NHK大阪放送局・放送センター報道ビデオレター係
 ☎06-947-4733

国民年金

納め忘れてませんか

国民年金の保険料はもう納めましたか。
納め忘れがないかどうかお調べください。

保険料を納め忘れていますと、万一の事故のとき、障害基礎年金や遺族基礎年金などを受けられないばかりか、将来老齢基礎年金さえ受けられないおそれもあります。

もし、納め忘れの保険料があればすぐ納めましょう。

保険料を納めたくても、家計が苦しくて納められないとか、生活保護を受けている人などは、保険料の納付が免除される制度がありますので、保険課年金係に相談してください。

免除を受けた
保険料は追納できます

過去に保険料の免除期間のある人が後に、生活にゆとりができたときは、将来有利な年金を受けるために免除されていた期間の保険料の全部または、一部を後から納めることができます。

また、その保険料は、さかのぼって10年以内の間について納付できます。

なお、老齢年金を受給されている方や65歳になられた人は追納できません。追納されるときは、保険課へ申し出てください。

国民健康保険

保険証の更新

現在、皆さんがお持ちの国民健康保険証は10月31日限りで無効となっています。

新しい保険証に更新されていない方は、早急に役場保険課（小吹台地区は連絡所）までお越しください。更新の際には必ず旧保険証及び印鑑をご持参ください。

なお、未納保険料は、更新時に納付してください。

人間ドックで健康管理を
—国保が半額負担—

対 象 者
国民健康保険に加入している満30歳以上の方

費 用
検診費用4万2千円のうち受診者負担2万1千円
（但し婦人科の検診を希望される場合1千円増）

実施機関
P L病院（月曜～金曜日）

申込方法等
保険課（定員がありますので先着順で受付を行っております。）
〈問い合わせ〉保険課

福 祉

軍 人 恩 給

軍歴短期のため軍人恩給を受けていない人を対象に、個別補償慰労品の申請手続きと給付金支給についての説明会を次のとおり行います。

▷日 時 12月13日(木) 午後1時～4時

▷場 所 公民館第3会議室

▷その他 印鑑、筆記用具

〈問い合わせ〉軍人軍属恩欠者全国連盟大阪府連合会 ☎0723-33-4507

家庭奉仕員(非常勤)募集

☆受付期間 12月10日(月)～14日(金)
☆資 格 普通自動車運転免許所持者で50歳位までの方

☆職 務 老人家庭等の家事（食事掃除・買物など）や介護等日常生活のお世話

☆応 募 履歴書（写真貼付）を持参して下さい。なお採用に際しては面接試験を行います。

☆賃 金 3,235円（半日）
☆委嘱期間 平成3年1月5日から平成3年3月末日まで

☆詳しいお問い合わせは、住民福祉課福祉係（内線212～3）まで。

愛 の 献 血

愛の献血にご協力
ありがとうございました。

10月24日に実施致しました「愛の献血」には多数の方々にご協力していただきましてありがとうございました。
結果は次のとおりです。
受付数 73名 採血数 66名
千早赤阪村献血推進協議会

相 談

・心配ごと相談
12月6日(木)・20日(木)
13時～15時 村公民館第3会議室

・行政相談
12月20日(木)
13時～15時 村公民館第3会議室

・特設人権相談（17頁参照）
12月12日(水)
13時～15時 役場別館2階会議室



税

平成2年度村府民税第4期分の最終納期限は12月28日です。

村税は納期限内に役場・金融機関等で納付していただきますようお願い致します。なお、固定資産税及び軽自動車税の未納があれば、併せて納付していただきますようお願い致します。

納期限までに完納されない場合には、法の定めにより督促手数料及び納期限の翌日から納付日までの期間の日数に応じて計算した延滞金を加算して徴収致しますのであらかじめご了承ください。

保 健 ・ 衛 生

○三種混合予防接種〈9月号参照〉
12月6日(木)、10日(月)

ごみの収集日

○普通ごみ収集日（毎週火・金曜日）
12月4日(火)・7日(金)・11日(火)・14日(金)・18日(火)・21日(金)・25日(火)・28日(金)・1月5日(土)(臨時)・8日(火)・11日(金)

○粗大ごみ収集日（毎週第2木曜日）
12月13日(木)

○資源ごみ収集日（空かん・空びん）
（毎月第4木曜日）12月27日(木)

寄 付

福祉基金にご寄付いただきました。厚くお礼を申し上げ報告させていただきます。

◎中村勝吉殿 大字小吹68の342番地 金 488,000円

亡妻一枝殿の供養として

◎西浦市郎殿 大字吉年147番地 金 100,000円

亡母ヒサノ殿の供養として

社会福祉法人
千早赤阪村社会福祉協議会

富田林保健所 ☎23-2681

・4か月児健診
12月3日(月)、17日(月)、1月7日(月)
12時30分～13時（母子手帳・ミルク・オムツ・筆記用具持参）

・10か月児健診
12月10日(月)、1月14日(月)
12時30分～13時（母子手帳・ミルク・オムツ・筆記用具持参）

・3歳児健診
12月7日(金)、1月18日(金)
12時30分～13時（母子手帳・ハブラシ・早朝尿持参）

・幼児歯科検診
12月14日(金)（S63年12月生まれ）
1月11日(金)（S64年1月生まれ）
13時～13時30分（母子手帳・ハブラ

シ・41円切手持参。希望者のみカリオスタート実施。代金901円）

・妊婦教室
12月4日(火)、11日(火)、18日(火)
13時～ 母子手帳、筆記用具持参

・一般健康相談
12月5日(水)、12日(水)、19日(水)、26日(水)、1月9日(水)
9時30分～11時
尚4か月・10か月、3歳児健診の番号札は12時から出します。

富田林市立休日診療所

診 療 日・日曜、祝日
・年末年始（12月30日(日)～1月4日(金)）

診療科目・内科・小児科・歯科
受付時間・10時～11時30分
・13時～16時30分

場 所・富田林市向陽台1丁目3-38（富田林病院正門左側）
☎28-1333

人 の 動 き

世帯数	2,041戸（＋3）
総人口	7,794人（＋6）
男	3,772人（＋7）
女	4,022人（－1）
〈平成2年10月末日現在（ ）は対前月比〉	

年 末 年 始 の 業 務 案 内

	12月29日(土)	30日(日)	31日(月)	1月1日(祝)	2日(水)	3日(木)	4日(金)	5日(土)
役 場 業 務	平常通り	休 み					平常通り	
小吹台連絡所	平常通り	休 み					平常通り	
村 診 療 所	11時まで 受 付	休 診（急患の方は、富田林市立休日診療所を利用ください。）					平常通り	
水 道 事 業 所	平常通り	修繕業務は平常通り行いますが、漏水箇所があればなるべく29日(土)午前中に水道事業所まで連絡ください。					平常通り	
金 剛 山 コープウェイ	平常通り（9時～18時）			初日の出を金剛山で（5～18時）	平常通り（9時～18時）			
郷 土 資 料 館	平常通り	休 み					平常通り	
海洋センター	平常通り	休 み					平常通り	
ご み 収 集				休 み			休 み	普通ごみ 収 集 日
ごみ一般持込み	平常通り	南河内清掃施設組合への直接持込みはできません。					平常通り	
し 尿 臨 時 汲 取 り	平常通り	休 み					平常通り	

こ ち ら
編 集 室

▽いよいよ年の瀬、師走となりました。企画調整課が発足して早や2か月が過ぎ、広報紙発行までの過程を11月号で知ることができました。皆さんの家庭に届く2週間位前から、レイアウト、校正、写真、印刷業者との打ち合わせ等、月末になる程忙しくなっています。次回の広報紙のために、日頃の出来事をストックしておくことの重要性を痛感しています。

▽今月号の中に、新米による記事と写真が含まれていますが、ドキドキ、ハラハラの心境です。村民の皆さんに、わかりやすい紙面づくりをめざしたいと思います。

（し）

太平記絵詞・楠木合戦之部 ①



◇「太平記」は、赤阪城の戦いの後40年程経った頃出来た、史実を骨組とする、すぐれた歴史文学です。

本絵巻は、千早赤阪村の楠公崇拝者、俳人 植野苔水（月斗の門下）より、楠公ゆかりの、楠妣庵観音寺（加藤宗仙氏）に奉納されたものです。

今月より16回シリーズで掲載していきます。

正成幼名多聞丸の初陣

幼名を多聞丸と言い、幼い頃より聡明、叡智衆にすぐれ、弁舌あきらかで、6、7歳の頃より家人を集め相撲遊びをしたが、力量世の常の大人にもすぐれ14、15歳になる者を打倒す。8歳の春より観心寺で学問に励まれ、その上、剣術射芸に心を入れ、山野に出て、空をかける小鳥を射つ早業は百発百中の腕前、日常の生活も礼儀正しく父子の道を正し忠義の二つに心を尽くし、12歳にて初陣する。

（絵本楠公記一編巻之一より）



楠木正成ゆかりの地

楠公誕生地

楠木正成は、永仁2年(1294)4月25日この水分の里で誕生、幼名は多聞丸。明治8年(正成没後550年)大久保利通が訪れ史跡の保護と顕彰をすすめ、誕生の地に碑石を建てる。碑名は桃井春蔵筆(幕末3剣豪の一人)

